

こどもの国 ニュース

第566号 2017年4月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日新聞メディアプロダクション 印刷 (株)朝日プリンテック

- 2 親子で環境写真教室 13組参加 牧場さんば
- 3 早春恒例梅まつり 盛況でした 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 大人が対象 金曜陶芸教室 しぜんのことあれこれ

こどもの国ニュースの用紙は 王子製紙株式会社のご提供によるものです



4月から5月にかけて新緑の中で楽しんでいただける、さまざまなイベントを準備しています。地元の横浜市青葉区が進める都市緑化事業と連携して園内を花で飾ったり、ゴールデンウィークには遊牧民の移動式住居「ゲル」を設置してモンゴル文化を紹介したりするなど工夫を凝らします。ヒーローショーや大道芸など恒例のイベントも多数開催します。



イベント色々まじりこみ

モンゴルの「ゲル」園内に設置

青葉区の事業は「フラワーネックレス青葉2017」で、6月初めまで開催されます。横浜市の「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の関連事業で、区内の家庭の窓辺や玄関先、店先などに鉢植えなどを置いて、花でいっぱいのに街にしようという取り組みです。

こどもの国も地域の中心となつて、花壇整備やプランター設置などに力を入れ、いつも以上に花に囲まれた環境をつくりま

す。5月3日(祝)から7日(日)までは、園内をモンゴルの草原に見立て、中央広場奥のけやき広場にモンゴル遊牧民の住居

「ゲル」を設置します。ゲルは6人ほどの家族が住む高さ2.5メートル、直径6メートルの大きさを、子ども90人が入ることが出来ます。

この中にモンゴルの家具や花のパネルを展示し、民族衣装を試着するコーナーを設けます。横浜ユーラシア文化館とも連携

7日にはゲル周辺で、モンゴ

クジヤクの観察会や大道芸も

入園者に人気の高いイベントは、期待に応えて今年も開催します。

4月8日(土)から23日(日)までの土日には、こども動物園のクジヤク舎で「クジヤク調べる隊になるう」があります。この時期はクジヤクの恋の季節。オスがきれいな羽根を広げてメスにアピールする様子が見られます。

参加費は100円(別途、動物園入場料)。クジヤクを観察しながらスケッチをしたりクイズに挑戦したりできます。最後にきれいなクジヤクの羽をプレゼントします。受け付けは10時から15時までです。

5月3日から5日(祝)までの3日間は「春まつり」です。会場は中央広場です。3日と5日には、パフォーマーによる大道芸が見られます。チビツ子に大人気のヒーローショーは4日(祝)です。

ルの伝統楽器である馬頭琴の由来にまつわる物語「スーホの白い馬」の読み聞かせと馬頭琴の演奏が、午前と午後各一回ずつあります。この物語は、たびたび小学校の教科書にも掲載されています。

また同日には、園内でフラワースタンプラリーも行います。園内4カ所にスタンプ台を設置し、花柄のスタンプを集められます。ゴールすると記念品がもらえます。

期間中には、おなじみの「自然スタンプピンゴ」(参加費100円)を正面改札広場で受け

付けます。カブトづくりやけん玉教室、ボールジャグリングや皿回しなどができる「大道芸に挑戦しよう」が無料で楽しめます。

児童センターでは、「こいのぼりペンダント」の工作もありません。9時30分から14時30分まで、各日150人で参加費は300円です。

お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。

小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

教育長 各位
教育事務所長各位
社会福祉法人こどもの国協会

最強!! シンちゃん あつたら

映画 クレヨンしんちゃん 襲来!! 宇宙人シンちゃん

野原一家全員子どもに!? ニッポン縦断珍道中! いざ! 出発!!!

4.15 SAT ROADSHOW

4月7日(金)と7日(土) ドラえもん クレヨンしんちゃん 春だ! 映画だ! 3時間アニメ祭り 第2弾 tv asahi 5 digital

こどもの国 4月・5月の催し

☎045-961-2111

- 4月
 - ～16日回 「春のフォトコンテスト」作品募集 春の風景と家族と一緒に写った写真で応募。詳細はHPで。
 - 1日回、2日回 シブフェス (ヒツジのフェスティバル) こどもの国遊牧場。雨天中止。
 - ヒツジの毛刈りショー 12時、こども遊牧場。
 - ヒツジのレース 13時、15時。レース30分前から投票券配布。
 - 羊毛工作教室 10時、10時30分、13時30分、14時、参加費500円、定員各回10人
 - 1日回、2日回、8日回、9日回 自然スタンプピング (さくらバージョン) 開園～14時 (ゴールは16時まで)、正面入口広場で受け付け、参加費100円、ピングocardにスタンプを選んで押して園内を探して歩こう。雨天中止。
 - 1日回、2日回、9日回 さくらのかざぐるま 10時～15時、ミルクプラント下、さくらの花をデザインしたかざぐるま工作。雨天中止。
 - 1日回、8日回、15日回 あそびの広場 簡単な工作で遊ぶ。11時～15時、プール発券所前。
 - 1日回、2日回、8日回、9日回、15日回、16日回 たんぼぼフリーマーケット 9時30分～16時、中央広場、こども服やおもちゃなど、こども関連の品物が並びます。雨天中止。
 - 8日回、9日回、15日回、16日回、22日回、23日回 クジャク調べる隊になろう 10時～15時、こども動物園、調べるセットを購入して観察しよう。調べるセット100円 (ワークシート、鉛筆、隊員カード)。別途動物園入場料。雨天中止。
 - 16日回 紙飛行機を飛ばそう 10時～14時、なかよし広場。輪ゴムで飛ばす紙飛行機を無料で町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導。雨天中止。
 - 16日回、30日回 紙芝居ライブ 11時、13時、14時30分の3回、児童センター。「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんらによる実演。
 - 22日回、23日回 軽スポーツであそぼう 10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 23日回 フープマン・ユーヤのフラフープ教室 13時～15時、中央広場。フラフープギネス記録保持者のフープマン・ユーヤから技を直伝してもらえる。雨天中止。
 - 29日回、30日回 太鼓であそぼう「ドラムサークル」 11時、13時、15時、中央広場。みんなで輪になって集まってファシリテーターの合図に合わせてアフリカの民族楽器、ジャンベなどを演奏しよう。雨天は皇太子記念館。
 - 29日回、30日回 どうぶつマラカスをつくろう 10時～15時、中央広場、手づくりマラカスを作って太鼓あそびに参加しよう。雨天中止。
 - 30日回 和太鼓演奏 11時30分、13時30分、中央広場。太鼓集団「鼓粋」による演奏。雨天時は皇太子記念館で。
- 5月
 - 3日回～5日回 こどもの国春まつり
 - 自然スタンプピング (ゴールデンウィークバージョン) 開園～14時 (ゴール16時まで)、正面入口広場で受け付け、参加費100円。雨天中止。
 - 大道芸に挑戦しよう・けん玉教室・カブトをつくろう・かざぐるまをつくろう 10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - パフォーマンスショー 3日回、5日回 11時30分、14時、中央広場。雨天時は皇太子記念館で。
 - ヒーローショー 4日回 11時30分、14時、中央広場。雨天時は皇太子記念館で。
 - 6日回 第2回フープマン・ユーヤ杯フラフープ大会 詳細はHPで。中央広場。雨天時は皇太子記念館で。
 - 6日回、7日回、20日回、21日回 軽スポーツであそぼう 4月と同じ。
 - 6日回、13日回、20日回 あそびの広場 4月と同じ。
 - 13日回、14日回 青空コンサート 10時～15時30分。近隣の中学校が演奏します。中央広場。雨天中止。
 - 21日回 紙飛行機を飛ばそう 4月と同じ。
 - 27日回、28日回 たんぼぼフリーマーケット 4月と同じ。
 - 27日回、28日回 マキでピザを焼こう 10時、野外炊事場集合。往復ハガキで応募。4月21日回必着。ドラム缶を改造したかまどで焼く。定員各日70人、参加費1人500円。3歳以上一律、別途入園料。詳細はHPで。
 - ◇児童センター工作教室 記載無しは開始時間が10時30分、13時、14時30分の3部制。定員は各部15人。参加費300円▽4月1日回、2日回、16日回おしゃべりバード▽23日回、29日回、30日回パラシュート 開始時間10時30分、13時30分の2部制。定員は各部20人▽5月3日回～5日回こいのぼりペンダント。9時30分～14時30分、各日150人▽6日回、7日回、20日回、21日回ビー玉万華鏡
 - ◆わくわく焼き物体験 児童センター。開始時間10時30分と13時30分。定員は各部20人、記載なしは参加費800円。仕上がりは約2カ月後。開園より児童センターで受け付け▽4月9日回手形プレート▽5月14日回たたら作りのカップ▽28日回ヒモ作りのうつわ、参加費1000円
 - こどもの国牧場の催し ☎045-962-0511
 - ◇バターづくり教室/日曜 (5月7日は休み) 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
 - ◇チーズづくり教室/日曜 (5月7日は休み) 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
 - ◇乳搾り体験/土曜、日曜、祝日 11時と14時、牧場牛舎前。開園より牧場エサ売り場で整理券配布。先着60人 (4歳以上対象)、参加無料。雨天中止。

親子で環境写真教室

環境省など主催、13組参加

環境省などが主催する「親子環境PHOTOコミュニケーションプロジェクト」が3月5日(日)、こどもの国で開催されました。親子13組30人が参加し、写真撮影を通して自然のすばらしさを学びました。

最初に環境省環境教育推進室の池田恰司氏が「こどもの国の自然をカメラに収め、その魅力を発見してください」とあいさつしました。

このイベントは同省が進める環境学習や実践活動の一環で、朝日新聞社やキヤノン、キープ協会、こどもエコクラブ、三井物産が共催に加わり、こどもの国も協力しました。

参加した小学生は、実際に撮影に使う一眼レフカメラを手渡されると、触ってみたり眺めたりと興味津々の様子。キヤノンスタッフと写真家の永武ひかるさんからカメラの使い方や撮影の仕方などの手ほどきを受けると、「オー」「すごい」と声をあげてカメラの高い機能に驚いていました。



次いで、親子で椿の森周辺に出かけて虫や植物などを思い思いに撮影。会場に戻ると子どもたちは、お父さんらと相談しながらお気に入りの一枚を選びました。「つばき3姉妹」、「ナナホシテントウのかくれんぼ」、「きのこの大家族」などそれぞれにタイトルを付け、どういふところを表現しようとしたの



か、気に入っているのはどこかなどを説明して写真を紹介していました。

このほか、三井物産環境社会貢献部社有林室次長の近藤大介氏から森の大切さを学んだり、横浜の食材で作った弁当を食べたりしました。

カブトムシの幼虫をさがそう

カブトムシの幼虫を探し出して、自宅で育ててみませんか。4月16日(日) 11時と14時から、小学生以下の子どものいる家族を対象に、幼虫を探し出すイベントの参加者を募集します。

希望者は4月3日(月) 9時30分から電話で申し込んでください。☎045-961-2111、業務部カブトムシ係まで。

1家族オス、メス1匹ずつを腐葉土入りのポリ袋に入れて持ち帰ることができます。夏には成虫になります。軍手とタオルを持参し、汚れてもいい服装と靴でお越しください。

雨天の場合は23日(日)に順延します。

母に学んだヤギ姉弟

朝食「おきまりの場所」で

牧場さんぽ

今日はヤギ当番。「おはよう」といながら小屋の扉を開けます。約50頭のヤギを外に出してから大きな台車に山盛りになるほどのフンを片付け、隅々まできれいに掃除をします。

その後は朝ごはんの準備ですが、あと少しで掃除が終わるといふ時にいつも2頭のヤギが小屋に入ってきます。小春と蜜柑の姉弟です。メスの小春は黒く



て小柄で、足の先と顔にある2本のクリーム色のたて線が特徴的です。蜜柑は、大きくて全身がクリーム色をしたオスです。

2頭はすぐに、エサの干し草を入れる草架台の下のすき間に入り込むと、行儀よく朝ごはんを待つのです。

「ごはんにしよう」と声をかけて干し草を草架台に入れると、お腹がペコペコのヤギたちが我さきにと小屋に走りこんできます。でも、草架台は幅が3・5メートルほどしかないの

で、一度に15頭ほどしかエサを食べることはできません。すぐ後で、干し草だけでなく円柱状に飼料を固めたペレットも床一面にまくのですが、一刻も早く食べたいヤギたちは場所争いに負けまいと必死になるのです。

小春と蜜柑の2頭はというと、そんな騒ぎとは関係なくゆつくりと干し草を食べ始めま

す。どうしてそんなことができるのかというと、草架台は鉄パイプの柵のようになっているの

で隙間から干し草が下に落ちてくるからなのです。2頭は、それを待ち構えていたのです。

お決まりのこの場所は、お母さんのハナから受け継がれました。ハナは争いが嫌いな穏やかな性格で、2頭を産む前から朝ごはんをここで食べていました。2頭はハナのすることを真似したのでしよう。

ハナが「ここは安全。ごはんの前はここで待っていなさい」と教えたのかもしれない。

初めて親子が、草架台の下で一緒にエサを待っているのを見たときは感動しました。愛らしく、でもどこか滑稽な感じがしたものです。

残念ながらハナは死んでしまいました。でも、お決まりの場所

で朝食を待つ2頭を見ると、「ハナが近くで見守っていてくれる」と思えてうれしくなります。「今日も一日頑張ろう」という気持ちになるのです。

(こども動物園 橋本磨由子)

各地のこどもの国 4月・5月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319**
4月9日まで 屋内あそび場▽4月29日 屋外施設今季営業開始▽5月3～7日 子ども国フェスティバル
- 霊山(嶽?)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211**
4月9日 「紙のスキマ」～特別講師:石田智子(美術家)▽16日 「大きな大きな絵をえがこう」▽22日、23日 「紙のスキマ」▽5月3日(函) 4日(函) 「RYOZEN JAZZ FESTIVAL 6th」
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174**
4月23日 ボールころころドッジボール▽30日 ふれあいどうぶつ村▽5月14日 園内で探し出せ!お友達がしゲーム▽28日 ドラム缶でピザを焼いて食べよう!
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933**
4月23日 愛宕山自然観察会(春)▽5月3日～5日 愛宕山こどもフェスティバル(各種模擬店、いちにち動物園など)▽14日、21日、28日 あたごやまノルディックウォーキング(要事前申込)
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555**
4月29日～5月5日 GW イベント▽4GW 期間(4月29日～5月7日、4月8日～5月28日)の土日祝 ニジマス釣り体験・塩焼き体験▽毎日開催 パークゴルフ、ディスクゴルフ、カヌー体験
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151**
▽4月9日、10日 愛知こどもの国の春まつり▽9日、16日、23日 親子でたけのこほり▽16日、17日 スライムであそぼう▽17日 見て体験!／どうぶつさんパーク▽23日、24日 つみきつみあげ大会、謎解きウォーキング▽29日、30日 希望の花まつり
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501**
4月15日 季節のイベント「養老茶房孝行庵」(雨天の場合16日)▽22日 ゆびキャラアート、お話の日▽23日 わくわくシアター▽30日 季節のイベント「端午の節句を楽しもう!」▽5月5日 孝子源承内の会 ひょうたん飛ばし大会▽6日 季節のイベント「お母さんありがとう おし花いっぱいキーホルダーを作ろう!」▽14日 お話の日▽20日 手品・腹話術をみよう▽28日 お話の日、ほほえみオカリナ・ミニコンサート
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392**
4月1日 うごくおもちゃ作り▽2日 木の実の工作▽3日 和風を作ろう▽4日 バプロケットを飛ばそう▽5日 おでかけかばん作り▽6日 和風を作ろう▽7日 BOXアート作り▽8日 木の実の工作▽9日 科学であそぼう▽15日 簡単おもちゃ作り▽16日 写真立て作り▽22日 竹馬作り▽23日 よもぎ餅作り
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811**
4月15日、16日 大きなこいのぼりに絵を描こう▽23日 貝殻入りパーパーウエイトづくり▽29日～5月7日 キッズウイークわいわいカーニバル▽5月21日 キラキラキッズコンサート▽27日、28日 とっとり FOOD MARKET MARUCOLLA
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190**
4月26日 こいのぼり掲揚式▽5月3日～7日 沖縄こどもの国フェスティバル

スタンプピンゴやかざぐるま作り 楽しかったね



梅林の入り口では4日間とも、梅をかたどった紅白のかざぐるまの工作教室を無料で開きました。多くの子どもたちが参加し、かざぐるまを完成させると片手に持ち、冷たい風も気にせず走り回って遊びました。改札広場で受け付けた「梅林で探そう!スタンプピンゴ」も盛況でした。参加した子どもたちは、紅梅と白梅をあしらったカラーの台紙に、シジュウカラやテントウムシなど好きな絵柄のスタンプを押してから梅林に出発。ピンゴを完成させて受付まで戻ってゴールすると、探していたものを見つけたときの様子をスタンプに一生涯懸命に教え

てくれました。完成させたご褒美に景品をもらおうと大喜びでした。期間中の日曜日には、児童センターで「ミニひな祭り」の工作教室も開催。入園者に、近く春を感じてもらいました。最終日には、こどもの国牧場で製造された特別牛乳「サンダリーン」を温めたホットミルクの無料配布を行いました。開始時間の12時前から多くの人で長い行列ができ、用意した250人前のホットミルクは30分ほどで無くなる盛況ぶりでした。

一番乗りは小学生3人組み。熱々のホットミルクを飲み、「とてもおいしい」と笑顔でした。牛乳が苦手だという小学生は「他の牛乳と違って香りがとても良くて、これならおいしく飲める」とうれしそうでした。

また今年も、多くの写真愛好家が梅の花や、花をついばむメジロなどの小鳥を撮影して楽しみました。

来年も同時期に梅まつりを開催予定です。

早春恒例梅まつり盛況でした

早春恒例の「梅まつり」を2月18日(土)から26日(日)までの間の土日計4日間開催しました。家族連れなどの多くの入園者に、梅林の散策や梅を見ながらのお弁当、イベントで一足早い春を感じて楽しんでいただきました。

期間中の日曜日には、児童センターで「ミニひな祭り」の工作教室も開催。入園者に、近く春を感じてもらいました。最終日には、こどもの国牧場で製造された特別牛乳「サンダリーン」を温めたホットミルクの無料配布を行いました。開始時間の12時前から多くの人で長い行列ができ、用意した250人前のホットミルクは30分ほどで無くなる盛況ぶりでした。



4月中旬から初夏にかけて、草や木に小さな泡のかたまりが付いているのを見つけたら、何なのかあります。皆さんは、何なのかわかりますか。

泡にすむアワフキムシ

アワフキムシの幼虫の巣です。アワフキムシとはセミの仲間で、カメムシ目アワフキムシ科の総称です。こどもの国やその周辺では、シロオビアワフキという種をよく見ることが出来ます。

泡でできた巣を小枝や指で少しづつ崩すと、お腹を境に頭側が黒くお尻側が赤い幼虫が出てきます。体長6ミリほどです。

成虫は1センチぐらいで、見た目はセミに似てきます。幼虫は植物の茎に針のような口を刺して汁を飲み、栄養分をとりまわります。飲んだ汁のうち、余った水分が体内で他の物質と反応し、粘りのある尿になります。これに呼吸で取り入れた空気を混ぜ、息を吐くときに泡にして出します。

その呼吸の仕方ですが、泡の中に入れて、陸上で棲息している他の昆虫とは異なります。タガメのように、お尻にあるシユノーケルのような管を泡から出して呼吸するのです。

尿には、石鹼にも含まれる界面活性剤や繊維状のタンパク質が混ざっています。そのため

でも泡立ちやすく、雨や風にあたって壊れにくく干からびません。手で触ってみると、少しべたべたとしています。

翅がなく歩くのも遅い幼虫は、この泡に隠れて野鳥やハチなどの外敵から身を守っているのです。外敵に巣が壊されたとしても、常に泡を出しているのすぐには作り直すことが出来ます。

幼虫が巣から出るのは、脱皮をするときだけです。5回ほど脱皮をして成虫になります。

泡を出すことはなくなりますが、の高さまでのところに多く作られます。小さな子どもでも見つけられますので、親子と一緒に探してみたいのが良いでしょう。

プロ・ナチュラリスト 石井 碧

ワクワクに、フキフキを。

アルコール 無香料 ノンアルコール 無香料

99%除菌 アルコール 無香料 ノンアルコール オレンジの香り

スマートブタ ウエットトナ 除菌

領域をこえ 未来へ OJI

※ご使用の際は、商品に記載された<ご使用上の注意>をよく読んでからご使用ください。

かわらが♥ハート nepia

大人が対象 金曜陶芸教室

受講生募集中



大人を対象にした金曜陶芸教室の受講生を募集しています。1年を3カ月単位で4期にわけ、毎月2回、1期6回で6000円です。焼成料が別に必要で、大きさによって料金は異なります。湯のみ茶碗は400円から、皿、中鉢は800円からです。

信楽の土で手作りの急須や花瓶

24年間、講師をしていた伊藤藤泰さんに代わり、昨年11月から陶芸家の三宅直子さんに指導していただいています。三宅さんは2002年大阪芸術大学を卒業し、05年に多摩美術大学大学院を修了。現在は、東京都町田市の工房で制作活動を行っています。

教室では信楽の里から取り寄せた良質の粘土を使い、作り方などを丁寧に教えます。

最初は手口口口ですが、上達すれば電動口口口を使います。壺や花瓶のほか、人形や急須など思い思いの陶器を作ることができます。電気窯に十分な酸素を供給して完全燃焼させる「酸化炎」で焼きます。

教室は10時から16時までで、ゆったりと格闘できるのが人気の秘密です。

随時募集しています。業務部までお問い合わせください。

たんぽぽフリーマ日程決まる

中央広場で開くフリーマーケットの4月から11月の開催日程が、以下のように決まりました。服や靴、おもちゃなど子ども用品が中心です。掘り出し物を探しにお越しください。

▽4月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)▽5月27日(土)、28日(日)▽6月4日(日)、18日(日)▽7月16日(日)、17日(日)

出店者も募集しています。家で使わなくなった物、手作り品などを売りたい方はご参加ください。車を持ち込んでの出店もできます。4人分の入園料と車1台分の駐車料をサービスします。

出店料などの詳しいお問い合わせは、たんぽぽフリーマーケット(☎090・9376・6098)の浅田さんまで。

(祝)、23日(日)▽9月17日(日)、18日(祝)▽10月7日(土)、8日(日)、9日(祝)、14日(土)、15日(日)▽11月18日(土)、19日(日)。

日によって出店数が異なります。ご確認は当日の朝、9時以降に電話でお問い合わせください。



しぜんのこと あれこれ

野鳥たちの巣③ 小さなエナガ 見事な巣作り

コケとクモの巣で袋状に形を作り、中にたつぷりと羽毛などを敷きつめたエナガの巣は、こどもの国に住む野鳥の中で最も手をかけて作られます。

その見事な巣を作るのが、スズメよりも小さな野鳥であるこ

とも驚きです。

エナガは夫婦で巣作りを行います。2月に入ると巣作りを始め、巣が完成するまでには10日以上かかります。その後一カ月ほどの静かな時期が過ぎると、親鳥がエサを運んでくるたびにヒナたちが騒がしくエサをねだるようになります。

木に作られた巣は、見事にカモフラージュされていて目立ちません。それでもカラスに壊されて散らばった巣を見つけたことがあります。卵やヒナを捕ろうとして壊すのでしょうか。ヒナが無事に巣立つことができないことも多いようです。無事に育ったヒナは他の野鳥よりも早く4月下旬頃に巣立ちます。枝にとまってにぎやかなヒナたちに、エサをせせと運ぶ親鳥の姿が見られます。

(催事広報課 宮下 健一)

こどもの国

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎045-961-2111 Fax045-962-1366
<http://www.kodomonokuni.org>

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車

入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)
ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
<http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp>

月刊 1からわかるニュースマガジン juniorAERA

ジュニアエラ

毎月15日発売 ●定価490円(税込) A4判変型 オールカラー52ページ 定期購読受付中!

ジュニアエラなら、政治も経済も国際問題も
気になるニュースがよくわかる!
大人も知りたい基礎知識が満載。

ジュニアエラは
私立中学校の
入試問題や
学校・学習塾の
教材にも使われて
います。

親子で読める!!
受験勉強にも
お役立ち!!

職業インタビュー、ものづくりの現場イラストポ、本の紹介など、楽しくバラエティー豊かな誌面を展開。

- 政治、経済から科学、文化、スポーツまで。毎日のニュースをジュニア向けにわかりやすく解説。
- 教科書では学べない新鮮なニュースと深い分析で、中学・高校受験の社会・理科系科目にも対応。

ASAHI 朝日新聞出版

お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。 <http://publications.asahi.com/>

知っていますか?

骨密度を高める

「MBP」

「骨折・転倒」が要介護の原因に。健康な骨で自立した生活を。

日本骨粗鬆症学会 前理事長
山王メディカルセンター
女性医療センター長
「MBP」研究会 副会長
太田 博明 先生

「MBP」を摂取することで更年期でも骨密度は改善します。

埼玉骨健康センター 所長
くぼじまクリニック 副院長
「MBP」研究会 会長
板橋 明 先生

「MBP」……骨にカルシウムが付きやすくと同時に、骨からカルシウムが溶け出すことを防いでくれる画期的なタンパク質です。

「MBP」研究会 <http://www.mbp-labo.com/>